

は じ め に

衆議院は昭和54年9月7日に解散され、第35回衆議院議員総選挙及び第14回最高裁判所裁判官国民審査が昭和54年10月7日に執行された。

今回の総選挙は、エネルギー問題、財政再建問題、航空機疑惑問題、あるいは政治倫理の確立等内政・外交両面にわたる重要な政治課題を争点として、1980年代のわが国の政治の方向を決定する重要な意義をもつ選挙であった。

本県の選挙区では、第一区（定数5）に11人、第二区（定数5）に9人、第三区（定数5）に8人、第四区（定数4）に6人が立候補し、特に第一区と第二区に有力新人が立候補し激しい選挙戦が行われた。

投票率をみると、県平均73.14%で前回（昭和51年12月5日執行）の総選挙（74.33%）に比較して、男女ともに低下したが全国平均（68.01%）より5.13%上まわった。

議席数においては、前回と比較して自由民主党が8議席から7議席へ1議席減、日本社会党が5議席から4議席へ1議席減、公明党が4議席、民社党が2議席と変わらず、日本共産党と社会民主連合が無議席からそれぞれ1議席となった。

一方、今回の総選挙を啓発面からみた場合、相変わらず買収による選挙違反が多く、今後課題を残した。

最後に、今回の総選挙が大過なく終ることができたのは、各市区町村選挙管理委員会をはじめ関係各位のご協力のたまものと深く感謝する次第である。

ここに、今回の総選挙の各種資料及び市町村選挙の結果をとりまとめ、「選挙の記録」を編集したので、参考資料として関係各方面にご利用いただければ幸いである。

昭和55年2月

福岡県選挙管理委員会

委員長 宮 崎 時 春



街頭啓発（読売新聞社提供）



街頭演説を聞く有権者(読売新聞社提供)



立会演説を聞く有権者(朝日新聞社提供)

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

10月7日

みんなで投票/明るに選挙!!

衆議院は九月七日に解散され、十月七日に衆議院議員総選挙が行われます。

今回の総選挙は、エネルギー問題、財政再建、政治倫理の確立など、一九八〇年代のわが国の内政・外交両面にわたる政治の方向を決定するきわめて重要な選挙です。

有権者のみなさん！どうか今回の総選挙の重要性を十分認識され、主権者たるにふさわしい高い政治意識と各人の信条に基づき、候補者の政見をよく見きわめ、よく考えて、必ず自覚ある一票を行使されるよう切望します。



総選挙といつしよに
最高裁判所裁判官の
国民審査があります

最高裁判所は、憲法上、
非党派を多数派政治方針と
している。最高裁判所の
裁判官は、任期は初
めは四年、選挙で選出さ
れ、国民審査を経て、再
選出に回される。任期
満了後は、再選出され
ない。国民審査は、
選挙と同じく、選挙
区ごとに、選挙区
民の投票による。

回数	32	33	34	35
執行年月日	S 44 12 27 (土)	S 47 12 10 (日)	S 51 12 5 (日)	S 54 10 7 (日)

福岡県選挙管理委員会
選挙をきれいにする国民運動福岡県本部
福岡県明るに選挙推進協議会

政治はあなたが主役です!!

目 次

第一編 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査

第 1 章 衆議院議員総選挙

1	選挙長及び同職務代理者	1
2	立候補者に関する調	1
3	当選人に関する調	3
4	選挙公報	4—1～4—24
5	政見放送の実施計画及び放送に関する調	5
6	立会演説会開催計画、日時、会場及び順序に関する調	16
7	投票結果に関する調	24
8	候補者別得票数に関する調	32
9	無効投票調	40

第 2 章 最高裁判所裁判官国民審査

1	審査分会長及び同職務代理者	47
2	審査に付される裁判官の氏名等	47
3	審査公報	48
4	投票状況に関する調	50
5	罷免を可とする投票数・罷免を可としない投票数に関する調	56
6	無効投票調	72

第 3 章 各種資料

1	各党の重点公約	78
2	事務日程表	81
3	第35回衆議院議員総選挙啓発推進事業要綱	98
4	臨時啓発事業の概要	100
5	選挙当日有権者見込数に関する調	102
6	選挙事務報告例による各種報告調	112

(総選挙)

(1)	開票結果に関する調	112
(2)	選挙人名簿登録者数に関する調	113
(3)	有権者数、投票者数及び投票率に関する調	113
(4)	候補者の届出に関する調	114
(5)	選挙区別、党派別立候補者数、競争率に関する調	115

(6) 党派別、男女別、新前元別候補者数に関する調	115
(7) 職業別候補者数に関する調	115
(8) 報酬支給選挙運動従事者の届出をした候補者数に関する調	116
(9) 年令別候補者数に関する調	116
(10) 党派別、男女別、新前元別当選人数に関する調	116
(11) 職業別当選人数に関する調	117
(12) 年令別当選人数に関する調	117
(13) 党派別、男女別得票数に関する調	117
(14) 落選人に関する調	117
(15) 投票総数、有効投票数及び無効投票数等に関する調	118
(16) 有効投票に関する調	118
(17) 無効投票に関する調	118
(18) 仮投票に関する調	118
(19) 点字投票に関する調	119
(20) 代理投票に関する調	119
(21) 不在者投票用紙等の請求等に関する調	119
(22) 不在者投票の受理、不受理に関する調	120
(23) 不在者投票管理者別不在者投票に関する調	120
(24) 指定船舶における不在者投票に関する調	121
(25) 投票所に使用した施設に関する調	121
(26) 繰上投票の期日別投票区数に関する調	121
(27) 投票所開閉時刻の繰上げ、繰下げに関する調	122
(28) 投票箱の送致に関する調	122
(29) 開票区に関する調	122
(30) 選挙区別、開票期日別の開票区数、有権者数に関する調	123
(31) 立会人に関する調	123
(32) 投票管理者及び投票所事務従事者に関する調	123
(33) 開票管理者及び開票所事務従事者に関する調	124
(34) 選挙長及び選挙会事務従事者に関する調	124
(35) 選挙公報に関する調	124
(36) 投票所記載所の氏名等の掲示に関する調	124
(37) ポスター掲示場に関する調	125
(38) 立会演説会の開催計画等に関する調	127
(39) 立会演説会の開催度数に関する調	127
(40) 立会演説会の演説者等に関する調	128
(41) 立会演説会に使用した施設に関する調	128

(42) 立会演説会の聴衆等に関する調	128
(43) 個人演説会の会場数に関する調	131
(44) 個人演説会の会場使用度数に関する調	131
(45) 新聞広告に関する調	131
(46) 政党その他の政治団体の政治活動用ポスター検印又は証紙交付に関する調	132
(47) 政党その他の政治団体の政談演説会の開催回数に関する調	132
(48) 政見放送に関する調	132
(49) 確認書を交付した推薦団体に関する調	133
(50) 入場券発行状況に関する調	134
(51) 選挙運動に関する収入及び支出に関する調	136
(52) 選挙運動用自動車使用公営に関する調	140
(53) ビラ作成公営に関する調	140
(54) ポスター作成公営に関する調	141
(55) ポスター作成公営に関する調	141

(最高裁判所裁判官国民審査)

(1) 投票結果に関する調	142
(2) 投票総数、有効投票数及び無効投票数等に関する調	142
(3) 無効投票に関する調	142
(4) 仮投票に関する調	142
(5) 点字投票に関する調	142
(6) 代理投票に関する調	143
(7) 不在者投票の受理・不受理に関する調	143
(8) 罷免を可とする投票数、可としない投票数等に関する調	143
7 投票速報状況に関する調	144
8 開票速報状況に関する調	152
9 市区町村の開票開始、終了時刻に関する調	168
10 党派別、選挙区別得票数に関する調	172
11 政党別得票数の前回総選挙との比較調	174
12 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査投・開票状況速報実施に関する調	212
(1) 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査投・開報速報要綱	212
(2) 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査投・開票速報実施要領	218
13 福岡県の戦後における各種選挙に関する調	240

第二編 市町村の長及び議会議員の選挙	
1	市町村選挙執行年月日等調..... 247
2	長の選挙結果..... 248
	• 方城町長選挙..... 248
	• 三橋町長選挙..... 248
	• 豊前市長選挙..... 248
2	議会議員の選挙結果
	• 築城町議会議員一般選挙..... 250
	• 宮田町議会議員一般選挙..... 252
	• 立花町議会議員一般選挙..... 254
	• 三潴町議会議員一般選挙..... 256
	• 荻田町議会議員一般選挙..... 258
	• 大刀洗町議会議員一般選挙..... 260
	• 筑穂町議会議員一般選挙..... 262
	• 三橋町議会議員補欠選挙..... 264
	• 広川町議会議員一般選挙..... 266